

石神井消防少年団



体験型訓練



6月23日（日）に石神井消防署にて、様々な機器を使った体験型の訓練を行いました。今回は、最新のAR（拡張現実）訓練機器を使って、煙体験や初期消火訓練を行いました。また、タブレットで防災VR動画を視聴し、火事や地震、津波が起きたら…をよりリアルに体験することができました。

また、高齢による身体の変化や視覚・聴覚障がいの疑似体験、対応要領を学びました。要配慮者の気持ちを少しでも知ることができたと思います。今回の経験を忘れずに、要配慮者のかたを見かけたら自分ができる限りの手助けをできる人になってほしいと思います。



マークについても学習！



タブレットで防災VR動画を視聴！



体験者の見ている映像が、モニターに投影されています！すごい黒煙！



初めてのAR訓練、みんな楽しみながら訓練していました！



要配慮者のかたの気持ちが少しでも理解できたかな